



## 研修内容と受講者数

### ■ 受講者総数

806名

定期研修 237名

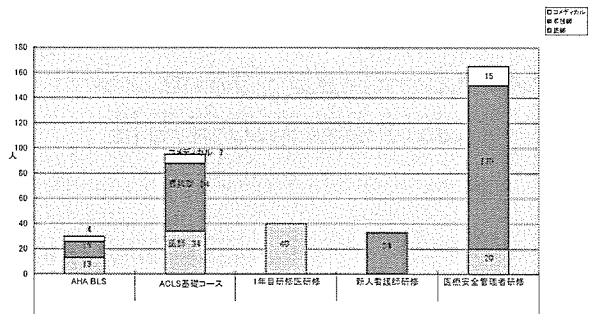
(AHA BLS、ACLS基礎コース、医療安全管理者研修、研修医研修)

随時研修 569名 (虎の門病院のみ)

(AHA BLS、アナフィラキシーショック対応、内視鏡検査、内視鏡下手術)



## 職種別(定期研修)

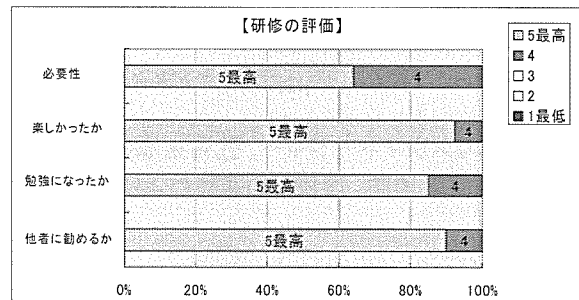


## 1年目研修医研修内容

- BLS
- 挿管
- 動静脈採血
- 穿刺
- 縫合
- 中心静脈カテーテル挿入



## 1年目研修医研修アンケート結果

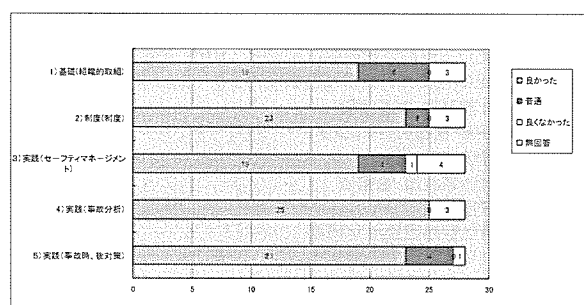


## 医療安全管理者研修内容

- 医療安全のための組織的取組
- 職員の教育研修
- 病院における医療倫理
- 医療安全に関する制度
- 事故分析の評価・対策
- コミュニケーション能力の向上
- 事故分析
- 事故発生時の対応
- BLS実習



## 医療安全管理者研修アンケート結果





## 研修医に対するプロジェクト

- 高性能患者シミュレーターを用いたアナフラキシーショックに対する治療教育の有効性
- 内視鏡下手術シミュレーターによる教育効果の有用性についての判断
- 上部消化管内視鏡研修におけるシミュレーション胃モデル(通称)を用いたトレーニングの有用性に関する研修(初期研修医を対象に)
- 人工呼吸器管理



## まとめ

- 4月に開所して以来、順調な歩みであった。各研修についても受講者より概ね良好な評価であった
- 見学や取材も多くあり、シミュレーション教育の必要性の認識が徐々に高まりつつあると感じられた
- タスクトレーニングが大部分であり、シナリオ・トレーニングが出来ていない

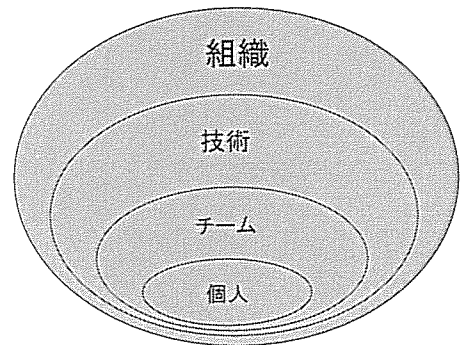


## 医療事故の原因の70%はヒューマンファクターである

- 知識の不足
- 知識の伝播に問題
- 複合的な問題
- チーム・コミュニケーションの問題



## 安全の世界

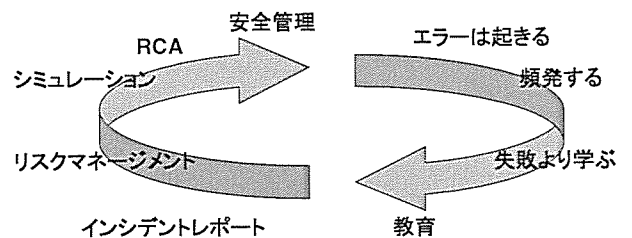


## 技術以外のスキル(熟練)

- 状況への気付き
- 状況判断(決断)
- 課題のマネージ
- チーム・ワーク
  - 【コミュニケーション
  - リーダーシップ
  - 連携

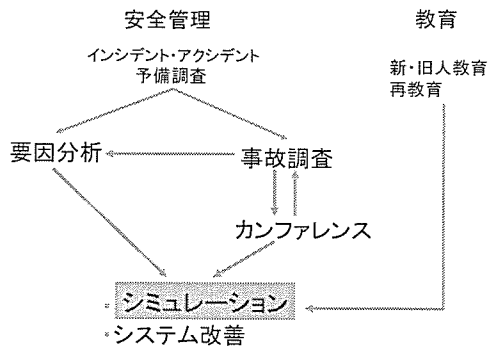


## 安全文化





## シミュレーション教育の位置づけ



## 医学教育の今後

- 医学教育は患者安全を第一にした、CRM(Critical Resource Management)を考慮したシナリオによるシミュレーション教育が重要である
- シミュレーション教育におけるシナリオ作製、研修指導を行う人材の養成が急務である
- より安く、よりリアリティーの高いシミュレーターの改善が必要
- シミュレーション教育を受けることを業務として義務付ける必要がある
- 医学教育ではシミュレーション教育がパラダイムシフトとなる